

単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項

当行は単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率の算定に関し、専門業務実務指針4465「自己資本比率及びレバレッジ比率の算定に対する合意された手続業務に関する実務指針」に基づき、有限責任 あずさ監査法人の外部監査を受けております。

当該外部監査は、単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率そのものやその算定に係る内部管理体制について意見又は結論を表明するものではなく、外部監査人が、当行と合意した範囲において手続きを実施した結果を当行宛に報告するものであります。なお、財務諸表の監査又は財務報告に係る内部統制の監査の一部ではありません。

また、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」については、自己資本比率告示等に基づいて作成しており、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」以外で用いられる用語とは内容が異なる場合があります。

■単体自己資本比率に関する事項

単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号。以下、「自己資本比率告示」という)に定められた算式に基づき算出しております。

当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの額の算出においては先進的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては先進的計測手法を採用しております。

■自己資本の構成(CC1)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目(1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,355,376	6,088,642	
1a	⑤ [㊦] 資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548	
2	⑤ [㊦] 利益剰余金の額	3,218,618	3,240,668	
1c	⑤ [㊦] 自己株式の額(△)	—	—	
26	⑤ [㊦] 社外流出予定額(△)	198,790	487,573	
	⑤ [㊦] 上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,430,313	1,506,792	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	7,785,690	7,595,435	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目(2)				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	157,502	158,988	
8	⑤ [㊦] のれんに係るものの額	—	—	
9	⑤ [㊦] のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	157,502	158,988	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	△102,847	111,098	
12	適格引当金不足額	33,773	21,022	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	62,028	60,650	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	
15	前払年金費用の額	209,481	232,132	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	⑤ [㊦] その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	⑤ [㊦] 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	⑤ [㊦] 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	⑤ [㊦] その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	⑤ [㊦] 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	⑤ [㊦] 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	359,938	583,892	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	7,425,751	7,011,542	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2018年度中間期末	2019年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
その他Tier1資本に係る基礎項目 (3)				
30	31a	—	—	—
	31b	—	—	—
	32	1,100,000	1,185,000	—
	特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	—
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	323,130	—	—
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,423,130	1,185,000	—
その他Tier1資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—	—
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	—
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—	—
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	25,525	—
42	Tier2資本不足額	—	—	—
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	—	25,525	—
その他Tier1資本				
44	その他Tier1資本の額((ニ)-(ホ)) (ハ)	1,423,130	1,159,474	—
Tier1資本				
45	Tier1資本の額((ハ)+(ヘ)) (ト)	8,848,881	8,171,016	—
Tier2資本に係る基礎項目 (4)				
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	—
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	—
	Tier2資本調達手段に係る負債の額	1,007,765	997,145	—
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	—
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	566,774	416,422	—
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	—	—	—
50a	一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—	—
50b	適格引当金Tier2算入額	—	—	—
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,574,539	1,413,568	—

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2018年度中間期末	2019年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	—
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	—
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	—
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	50,000	82,379	—
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	50,000	82,379	—
Tier2資本				
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	1,524,539	1,331,189	—
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	10,373,421	9,502,205	—
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	49,887,388	50,591,441	—
自己資本比率 (7)				
61	普通株式等Tier1比率((ハ)/(ヲ))	14.88%	13.85%	—
62	Tier1比率((ト)/(ヲ))	17.73%	16.15%	—
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	20.79%	18.78%	—
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	299,344	225,575	—
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	562,165	520,396	—
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	—
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	—
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	—
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	2,867	4,316	—
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあつては、零とする。)	—	—	—
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	260,386	252,796	—
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	494,943	371,207	—
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあつては、零とする。)	—	—	—
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	806,896	605,172	—
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあつては、零とする。)	—	—	—

(単位：百万円)

項目	2018年度中間期末	2019年度中間期末
単体総所要自己資本額((ヲ)×8%)	3,990,991	4,047,315

■リスク・アセットの概要(OV1)

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2019年度中間期末	2018年度中間期末	2019年度中間期末	2018年度中間期末
1	信用リスク	34,835,705	34,671,736	2,947,579	2,934,407
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	33,484,005	33,472,648	2,839,443	2,838,480
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	1,351,700	1,199,088	108,136	95,927
4	カウンターパーティ信用リスク	2,947,242	2,542,724	240,202	207,008
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	696,883	564,349	59,095	47,856
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	1,935,285	1,716,007	154,822	137,280
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	90,452	78,598	7,236	6,287
	その他	224,620	183,768	19,047	15,583
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	705,291	839,243	59,808	71,167
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(ルック・スルー方式)	2,189,150	—	175,132	—
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マンドート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	578	—	49	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	320,919	—	27,214	—
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	—	—	—	—
	複数の資産及び取引を裏付けとするエクスポージャー	—	—	—	—
	信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー	—	2,804,084	—	237,786
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,049,210	756,923	83,936	64,187
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	921,070	—	73,685	—
14	うち、外部格付準拠方式適用分	128,140	—	10,251	—
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	—	—	—	—
	うち、内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	—	64,159	—	5,440
	うち、内部格付手法における指定関数方式適用分	—	185,929	—	15,766
	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	506,835	—	42,979
16	マーケット・リスク	1,303,306	1,190,463	104,264	95,237
17	うち、標準的方式適用分	6,202	6,650	496	532
18	うち、内部モデル方式適用分	1,297,104	1,183,812	103,768	94,704
19	オペレーショナル・リスク	2,183,543	2,070,889	174,683	165,671
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	2,183,543	2,070,889	174,683	165,671
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,300,990	1,405,384	110,323	119,176
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	1,551,504	1,204,354	124,120	96,348
25	合計(スケールリングファクター適用後)	50,591,441	49,887,388	4,047,315	3,990,991

■銀行勘定の金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク					
項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2019年度 中間期末	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	2018年度 中間期末
1	上方パラレルシフト	926,049	639,281	△162,321	△248,787
2	下方パラレルシフト	353	0	323,131	405,668
3	スティープ化	335,145	364,007	—	—
4	フラット化	81,259	11,315	—	—
5	短期金利上昇	254,436	91,012	—	—
6	短期金利低下	873	0	—	—
7	最大値	926,049	639,281	323,131	405,668
		ホ		ヘ	
		2019年度中間期末		2018年度中間期末	
8	Tier1資本の額	8,171,017		8,848,881	

(注)△NIIにおける中央銀行への預金の金利は、市場金利に連動するものとしています。

■中間貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係(CC2)

(単位：百万円)

項目	イ		ロ		ハ	ニ
	公表中間貸借対照表		規制上の連結範囲に基づく 中間連結貸借対照表			
	2018年度中間期末	2019年度中間期末	2018年度中間期末	2019年度中間期末		
(資産の部)						
現金預け金	51,791,818	54,409,967	51,791,818	54,409,967		
コールローン	1,850,707	1,114,986	1,850,707	1,114,986		
買現先勘定	2,876,602	3,513,807	2,876,602	3,513,807		
債券貸借取引支払保証金	1,144,423	958,916	1,144,423	958,916		
買入金銭債権	1,508,037	1,635,003	1,508,037	1,635,003		
特定取引資産	1,795,679	2,246,305	1,795,679	2,246,305		6-a
有価証券	25,251,730	27,121,374	25,240,959	27,113,514		6-b
貸出金	76,232,734	76,708,140	76,232,734	76,708,140		6-c
外国為替	2,263,629	1,849,851	2,263,629	1,849,851		
その他資産	3,066,263	3,565,899	3,066,263	3,565,899		6-d
有形固定資産	796,487	800,707	796,487	800,707		
無形固定資産	226,883	229,024	226,883	229,024		2
前払年金費用	301,760	334,388	301,760	334,388		3
支払承諾見返	9,016,490	8,851,228	9,016,490	8,851,228		
貸倒引当金	△254,381	△256,088	△254,381	△256,088		
投資損失引当金	△10,169	△107,451	△10,169	△107,451		
資産の部合計	177,858,696	182,976,062	177,847,925	182,968,202		
(負債の部)						
預金	113,331,228	115,882,411	113,323,553	115,874,484		
譲渡性預金	11,330,980	11,923,548	11,330,980	11,923,548		
コールマネー	1,077,642	653,943	1,077,642	653,943		
売現先勘定	8,398,472	9,210,313	8,398,472	9,210,313		
債券貸借取引受入担保金	438,532	606,131	438,532	606,131		
コマニシャル・ペーパー	1,851,292	981,578	1,851,292	981,578		
特定取引負債	1,558,058	2,122,111	1,558,058	2,122,111		6-e
借入金	14,435,776	16,919,777	14,109,353	16,919,777		7
外国為替	1,126,098	1,212,531	1,126,098	1,212,531		
社債	3,409,763	2,560,870	3,409,763	2,560,870		
信託勘定借	1,319,712	1,483,719	1,319,712	1,483,719		
その他負債	2,155,192	2,020,359	2,150,043	2,020,359		6-f
賞与引当金	12,788	12,541	12,788	12,541		
ポイント引当金	548	280	548	280		
睡眠預金払戻損失引当金	11,842	3,440	11,842	3,440		
繰延税金負債	369,572	418,163	369,572	418,163		4-a
再評価に係る繰延税金負債	30,423	30,168	30,423	30,168		4-b
支払承諾	9,016,490	8,851,228	9,016,490	8,851,228		
負債の部合計	169,874,415	174,893,120	169,535,169	174,885,193		
(純資産の部)						
資本金	1,770,996	1,770,996	1,770,996	1,770,996		1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554	1,774,554	1,774,554		1-b
利益剰余金	3,218,786	3,240,494	3,218,618	3,240,668		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	△210,003	△210,003		1-d
株主資本合計	6,554,334	6,576,042	6,554,167	6,576,216		
その他有価証券評価差額金	1,507,881	1,372,616	1,507,881	1,372,616		
繰延ヘッジ損益	△103,538	108,805	△103,577	108,686		5
土地再評価差額金	25,602	25,476	25,602	25,476		
為替換算調整勘定	-	-	407	13		
評価・換算差額等合計	1,429,945	1,506,899	1,430,313	1,506,792	(a)	
非支配株主持分	-	-	328,275	-		
純資産の部合計	7,984,280	8,082,942	8,312,756	8,083,009		
負債及び純資産の部合計	177,858,696	182,976,062	177,847,925	182,968,202		

(付表)

1.株主資本

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
資本金	1,770,996	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	3,218,618	3,240,668		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,554,167	6,576,216		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,554,167	6,576,216	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548		1a
うち、利益剰余金の額	3,218,618	3,240,668		2
うち、自己株式の額(△)	-	-		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-	-		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2.無形固定資産

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
無形固定資産	226,883	229,024		2

上記に係る税効果

69,380 70,035

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産のうち、のれんに係るものの額	-	-		8
無形固定資産のうち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	157,502	158,988	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)の額	-	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		24
調整項目不算入額	-	-		74

3.前払年金費用

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
前払年金費用	301,760	334,388		3

上記に係る税効果

92,278 102,256

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	209,481	232,132		15

4.繰延税金資産

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
繰延税金負債	369,572	418,163		4-a
再評価に係る繰延税金負債	30,423	30,168		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	69,380	70,035		
前払年金費用の税効果勘案分	92,278	102,256		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
調整項目不算入額	—	—		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△103,577	108,686		5

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△102,847	111,098	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
特定取引資産	1,795,679	2,246,305	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	25,240,959	27,113,514		6-b
貸出金	76,232,734	76,708,140	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	3,066,263	3,565,899	金融派生商品等を含む	6-d
特定取引負債	1,558,058	2,122,111	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	2,150,043	2,020,359	金融派生商品等を含む	6-f

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		37
Tier2資本調達手段の額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		38
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	299,344	225,575		
普通株式の額	—	—		18
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—		54
調整項目不算入額	299,344	225,575		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	612,165	628,301		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	—	25,525		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	50,000	82,379		55
普通株式に係る調整項目不算入額	562,165	520,396		73

7.その他資本調達

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	参照番号
借入金	14,109,353	16,919,777		7

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2018年度 中間期末	2019年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,100,000	1,185,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	1,007,765	997,145		46

■単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2019年度 中間期末
オン・バランス資産の額(1)			
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	165,697,247
1a	1	中間貸借対照表における総資産の額	182,968,202
1b	3	中間貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	17,270,954
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	437,669
3		オン・バランス資産の額 (イ)	165,259,577
デリバティブ取引等に関する額(2)			
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	2,016,161
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	2,160,545
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	485,303
6		中間貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	
		中間貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	303,085
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)	
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	4,358,925
レポ取引等に関する額(3)			
12		レポ取引等に関する資産の額	4,472,724
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	195,621
15		代理取引のエクスポージャーの額	
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	4,668,345
オフ・バランス取引に関する額(4)			
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	53,291,834
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	32,000,905
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	21,290,928
単体レバレッジ比率(5)			
20		資本の額 (ホ)	8,171,016
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	195,577,777
22		単体レバレッジ比率(ホ)/(ヘ)	4.17%